

2025年6月4日

各 位

株式会社 大垣共立銀行

揖斐川町およびバイウィルとの「ゼロカーボンシティの実現に向けた J-クレジットの活用に関する連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、揖斐川町（町長 岡部 栄一）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「ゼロカーボンシティの実現に向けた J-クレジットの活用に関する連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と揖斐川町およびバイウィルが J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与することを目的とするものです。

揖斐川町は2025年3月に、地域のさまざまな主体と連携して2050年までにCO₂排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ宣言」を掲げました。これにより、CO₂排出量の削減や再生可能エネルギーの推進、地域の農業・商業・森林資源の有効活用を通じて、環境への配慮を一層深め、町民や事業者とともに脱炭素に向けた取り組みを進めています。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、揖斐川町内の環境貢献努力によって創出される J-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、揖斐川町のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

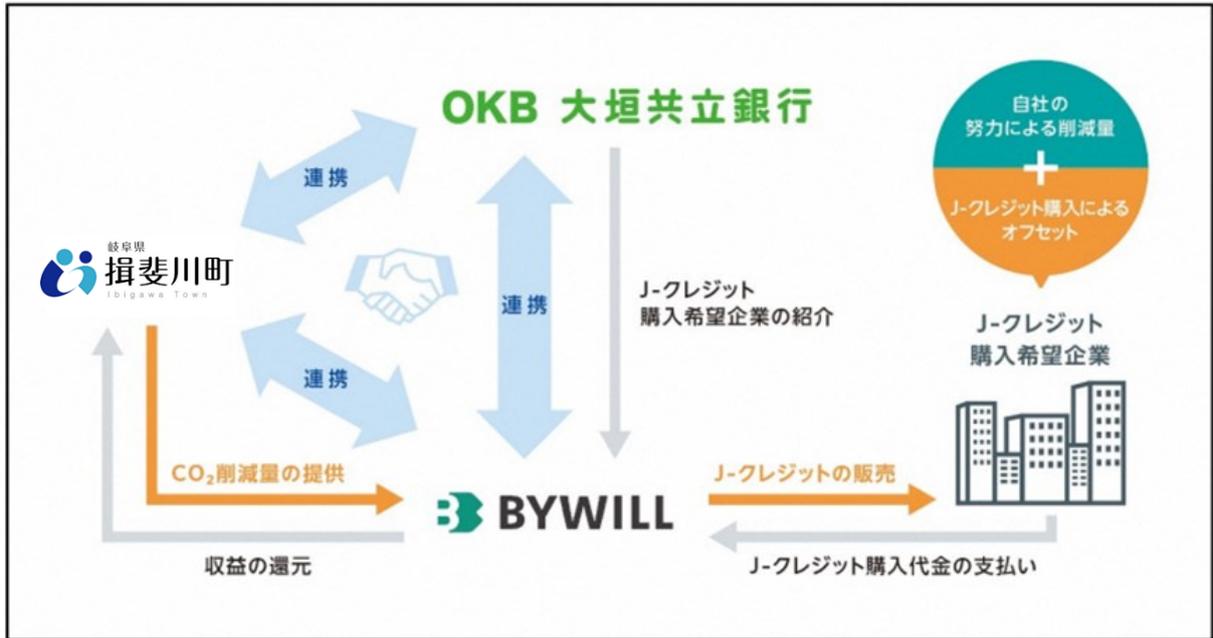
■連携協定の概要

名 称	ゼロカーボンシティの実現に向けた J-クレジットの活用に関する連携協定
締 結 日	2025年6月4日（水）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、揖斐川町、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連携内容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以 上



【連携協定内容のイメージ】



以上